

研修名	特別課程 道路保全〔ASR・塩害コース〕(1)【集合】(平成27年度～)					事務	技術
							○
目的・重点事項	<p>道路橋のコンクリート橋に発生したASR（アルカリ骨材反応）及び塩害損傷の発生要因や対策技術などについて専門的知識の修得を図り、ASR及び塩害の点検・診断・補修に関しての能力を養成し、地方整備局等の管内における指導的立場にある技術者の育成を行うことを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>①道路橋のコンクリート橋に発生したASR及び塩害損傷の発生要因や対策技術などの専門的知識の修得</p> <p>②ASR及び塩害の点検・診断・補修に関しての能力の養成</p> <p>③現場実習、演習、討議を行い、対策技術の知識の向上</p>						
対象者	<p>国土交通省、内閣府沖縄総合事務局の技術系職員で、本局道路構造保全官、本局課長補佐、事務所保全対策官、事務所課長又はこれらと同等の職の者で道路構造物に関する業務を担当し、橋梁のASR及び塩害損傷についての知識を有する者</p> <p>本研修は、令和6年度を初年度として3ヶ年サイクルで一連のカリキュラムとして実施するものであり、参加条件として、令和6年度から3ヶ年連続して受講することが必要である。</p> <p>3ヶ年の構成は、以下を想定しており、本研修を受講することにより修得した知識及び技術を、職場でのOJT等によって定着を図り、その成果や経験等をレポートにまとめ、翌年度の研修で討議することを予定するものである。</p> <p>令和6年度（1年目）：座学及び実習を中心とした構成 令和7年度（2年目）：現場実習及び討議を中心とした構成 令和8年度（3年目）：討議を中心とした構成</p>						
定員(人) ※目安	国土交通省	内閣府沖縄総合事務局	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計	
	9	1				10	
研修期間	32.0時間 5日間			令和6年 8月26日(月)～ 令和6年 8月30日(金)			
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義(23.0) ASR・塩害の背景・現状、ASRに関する基礎知識、ASR対策の経緯、ASRの影響を受けた既設構造物の維持管理、ASRの補修・補強対策、塩害に関する基礎知識、塩害対策技術に対する課題、塩害対策に必要な知識 等</p> <p>2. 実習(7.0) ASR・塩害の撤去部材での実習</p> <p>3. その他(2.0) 入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス</p> <p style="text-align: right;">計 32.0</p>						
前年度からの 主な変更点	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ年で一連のカリキュラムの1年目研修 ・研修期間変更(9月→8月) ・定員増(9人→10人) ・研修期間増(4日間→5日間) 						
担当 国交大・本省	<p>国交大：建設部 環境安全技術研修官 (TEL:042-321-0645)</p> <p>本省：道路局 国道・技術課</p>						
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・テキスト代(予定)20,000円 						